

信州大学医学部附属病院 看護部に所属している看護師で、
2017～2019 年度業務量調査に参加したことがある方へ
当病棟における研究にご協力をお願いいたします。

令和 2 年 6 月 2 日

「業務量調査」に関する研究(後ろ向き観察研究)を実施します。

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	看護 182
課題名	業務量調査からみた看護師の役割と生産性の検証
研究機関	信州大学医学部
研究責任者	信州大学医学部附属病院看護部(西 5 階病棟小原大樹)
研究実施期間	2020 年 5 月承認日～2021 年 12 月
研究の意義、目的	働き方改革を行うために業務改善を行い、看護師の労働環境も整えていく必要があります。そこで日勤看護師の役割分担として、患者受け持ち看護師と患者を受け持たないフリー看護師の、どちらが生産性の高い仕事ができるのかを明確にし、より効率的な働き方を検討したいと思っています。この研究をもとに、より効率的な働き方が実現できれば、超過勤務の削減や休暇取得率が向上しワークライフバランスが充実することが期待されます。
研究の対象となる方	2017 年～2019 年度の業務量調査に参加された、東 2、3、5、6、7、8、西 2、5、6、7、8 病棟の看護師
利用情報	2017 年～2018 年業務量調査結果

既存の業務量調査結果を使用しますので、新たな調査などの必要はありません。

データは匿名化しますので、お名前や個人情報がでることはありません。研究終了後にはデータは破棄いたします。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、個人情報は利用しません。

この研究にご自分の調査結果を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の調査結果の利用をお断りになっても、通常の仕事上などで不利益を受けることはありません。2020年6月30日までであれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 西5階病棟 小原 大樹 (電話:0263-37-2782、内線6281)